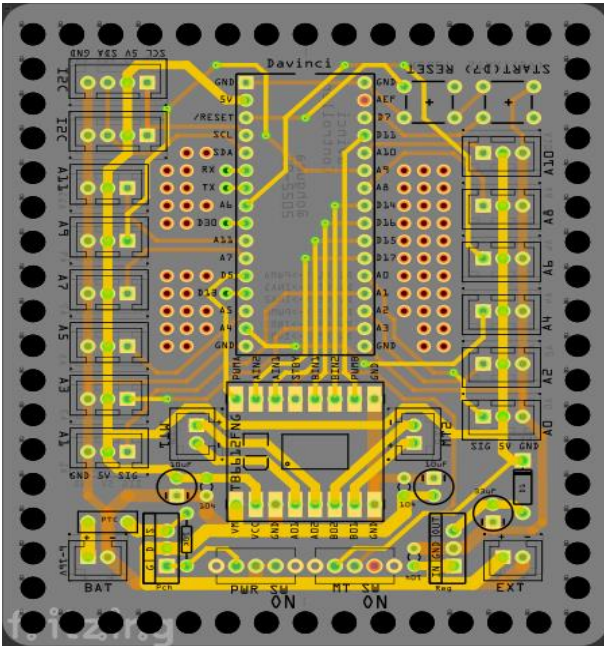


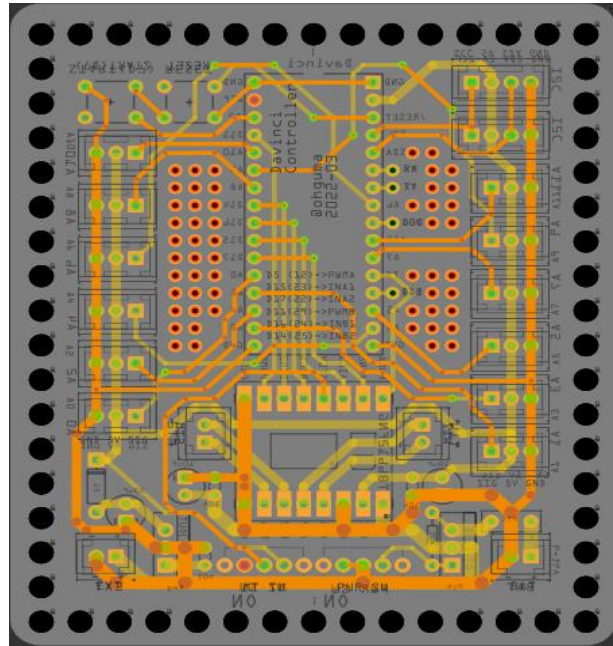
■Davinci Controller 2022版

■基板パターン

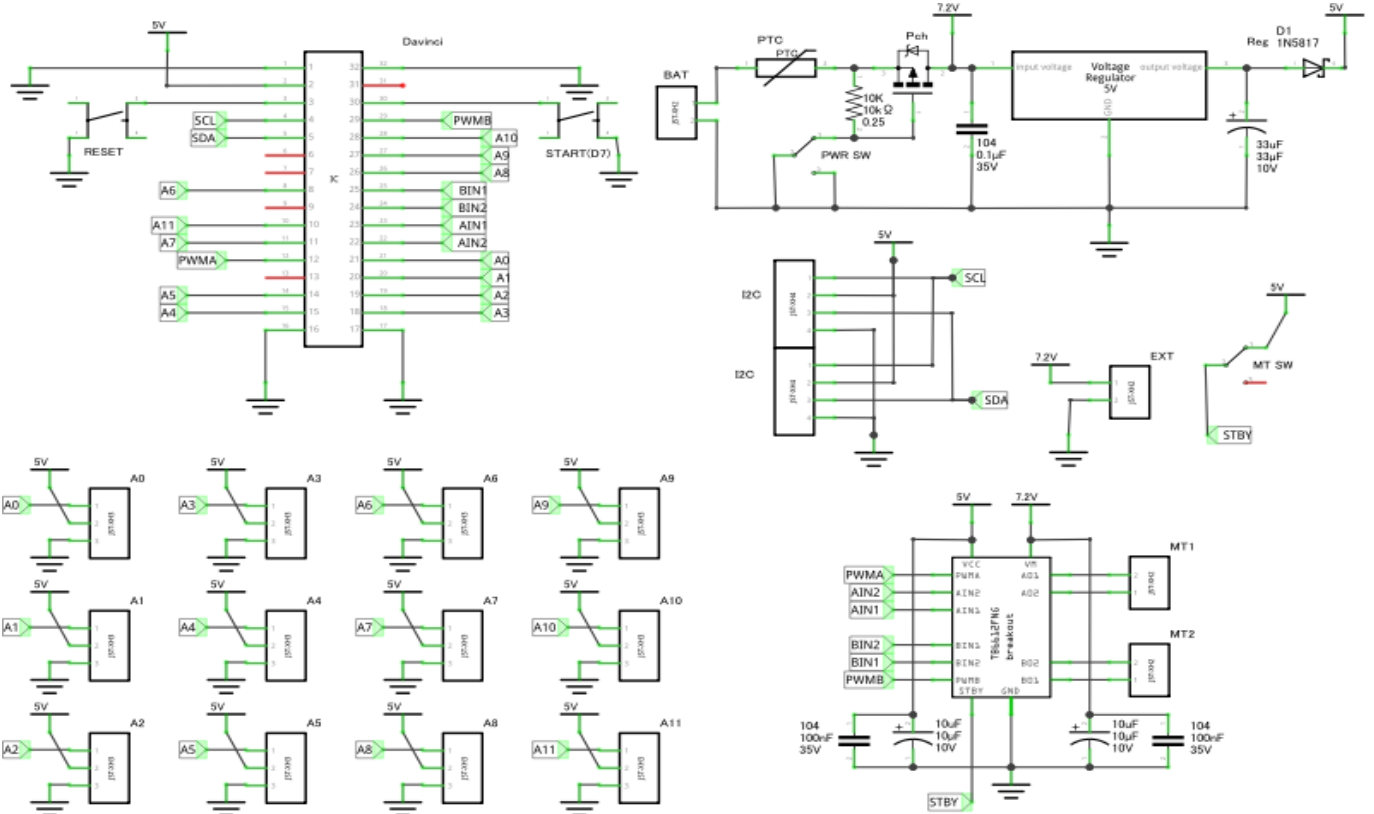
▼Davinci搭載面



▼ハンダ面



■回路図



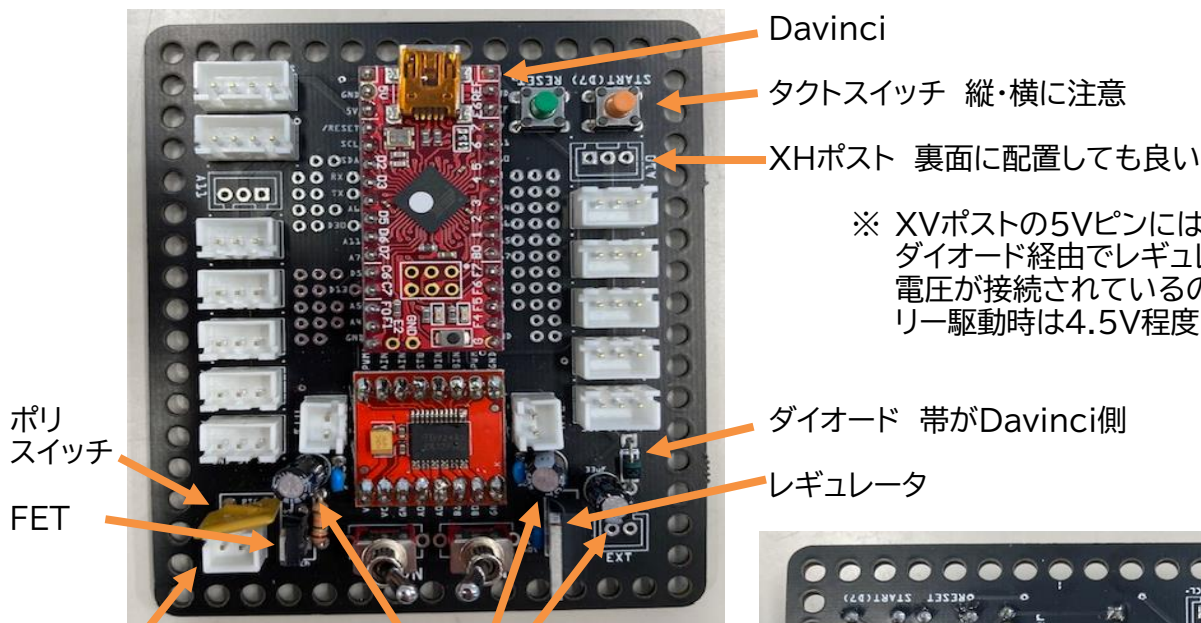
■パーツリスト

種別	品名	数量
CPU	Davinci 32U with Arduino Bootloader	☆ 1
モジュール	TB6612FNG モジュール(SparkFun 互換)	☆ 1
U	低損失三端子レギュレーター 5V1A (TA4805Sなど)	☆ 1
Q	PchパワーMOSFET (2SJ681 60V5Aなど)	☆ 1
D	整流用ショットキーダイオード (1S3 30V1Aなど)	☆ 1
F	ポリスイッチ (1.35A (2.7Aで遮断) 耐圧:30V RUEF135など)	☆ 1
C	電解コンデンサ 10V33 μ F	☆ 1
C	電解コンデンサ 10V10 μ F	☆ 2
C	セラミックコンデンサ 35V0.1 μ F(104)	3
R	抵抗 10K Ω	2
SW	タクトスイッチ (リセット用、スタート用)	2
SW	基板用トグルスイッチ(電源、モータースタバイ)	2
CON	B2B-XH-A(2ピン用ポスト バッテリー、モーターx2、外部用) ※任意	☆ 4
CON	B3B-XH-A(3ピン用ポスト センサー用) ※任意	☆ 12
CON	B4B-XH-A(4ピン用ポスト I2C用) ※任意	☆ 2

☆:取付向きに注意すること。極性あり。

Davinci
TB6612FNG モジュール
レギュレータ、FET
ダイオード
電解コンデンサ

USBコネクタが基板外側
STBYピンがDavinci側
ラベル面をEXT側に向ける。
パッケージの帯をDavinci側に向ける。
パッケージの白帯側をシルク印刷「-」に通す。



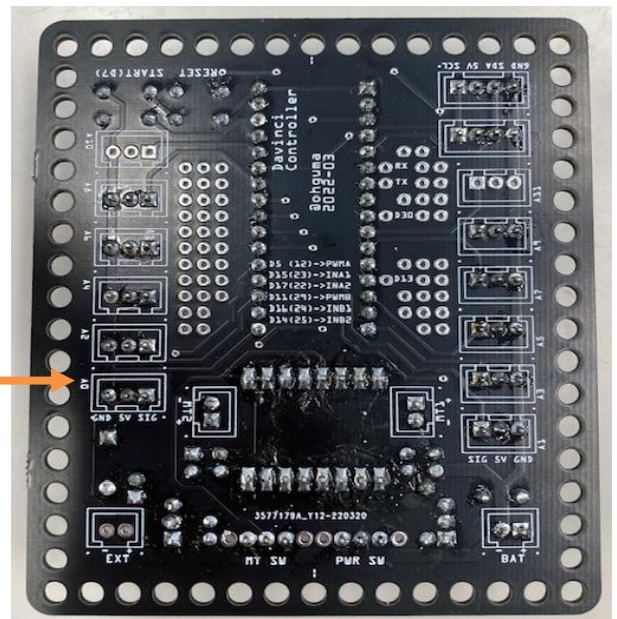
▲実装サンプル表

バッテリー接続用
6~16Vを接続。
(レギュレータの定格)

電解コンデンサ
「-」をシルク印刷に合わせる

XHポスト
裏面に配置する場合、
表面とは向きが変わる

※ EXTにはバッテリー電圧をそのまま出力。
外部モータードライバなどでの使用を想定。
PWR SWでON/OFFする。



▲実装サンプル裏